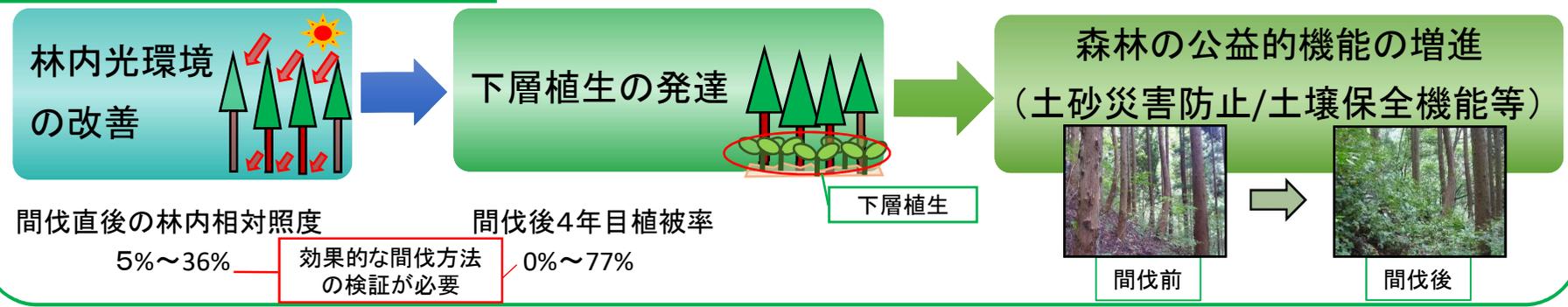


「ぐんま緑の県民税」効果検証のための調査分析(第2期)

研究課題名:人工林における強度間伐後の樹冠疎密度の推移に関する研究

目的 第1期において確認された間伐*の効果には、ばらつきがあった。そこで第2期では、安定的に高い間伐効果を発揮し、森林の公益的機能の増進を図るための間伐方法を検討する。*間伐…森林の健全な木を育てるために木を間引くこと

第1期の間伐効果の検証結果



第2期の試験方法

間伐方法の検討

- ・林の状況に応じて、本数及び材積量でどの程度を伐るのが効果的であるか検証する
 - ・間伐後に効果が得られる選木*方法を検討する
- *選木…ここでは間伐する木を選ぶことを指す

間伐効果等検証

光環境の改善、下層植生の発達等を調査し、間伐効果を検証する



◇試験地
 県民税事業地、実験林、県有林

◇対象林分
 樹種:スギ・ヒノキ 林況:下層植生に乏しい間伐手遅れ林分
 林齢:スギ35年生以上、ヒノキ概ね40年生以上

◇試験計画 1年目:試験地選定、間伐前調査、選木、間伐 2年目:間伐後調査・選木方法検討等
 5年目:最終報告、間伐方法確立